

令和8年度「地域特性を活かした交流型環境学習事業」の実施について

令和8年7月11日
広域環境保全局

学習船「うみのこ」親子体験航海

1 概要

関西がもつ豊かな地域特性を活かした交流型の環境学習を行うことで、地域の環境課題等の相互理解を醸成することを目的に、世界有数の古代湖であり、人との関わりの中で多様な文化を育んだ琵琶湖をフィールドとして学習船「うみのこ」親子体験航海を実施する。

2 実施日時

- (1) 令和8年8月22日（土） 9：30～15：10
- (2) 令和8年11月23日（月・祝） 9：30～15：10

3 内容

滋賀県が保有する学習船「うみのこ」に乗船し、甲板から琵琶湖とその水辺の景観を眺望するとともに、琵琶湖の現状や生き物について理解を深めるために、生物観察、水質回復実験及び透視度調査等を行う。

4 参加対象

小学4、5年生の児童及びその保護者（1組2名）
※事前申込定員制（1航海当たりの定員：親子60組120名）

5 参加費用

1人500円（昼食代実費）

6 募集期間

令和8年6月15日（月）～7月14日（火）

7 当日のタイムスケジュール

9：00 受付	11：35 昼食（うみのこカレー等）
9：30 乗船	12：15 沖島展望
10：00 大津港発・出港見学	12：40 びわ湖学習
10：15 開講式・オリエンテーション	14：10 交流タイム・アンケート記入
10：30 船内見学・びわ湖クイズ	14：45 閉講式
11：10 南湖展望	14：50 大津港着
	15：10 下船・解散

※天候等を考慮し、行程を変更する場合あり。

8 その他

- (1) 居住地が遠方のため前泊が必要な参加者には、1人当たり2,000円の宿泊費助成を実施する。
- (2) 荒天の場合は中止する。

京都府自然体験教室（予定）

1 概要

関西がもつ豊かな地域特性を活かした交流型の環境学習を行うことで、地域の環境課題等の相互理解を醸成することを目的に、京都府京丹後地域をフィールドとした自然体験教室を実施する。

2 実施時期

- (1) 令和8年10月 【間人の立岩→琴引浜鳴き砂文化館→琴引浜】
- (2) 令和8年11月 【アベサンショウウオ基準産地→琴引浜鳴き砂文化館→琴引浜】

3 内容

山陰海岸の雄大な自然が作り出す特徴的な地形の見学や琴引浜での自然観察、環境省レッドリストに掲載され絶滅が危惧されているアベサンショウウオ（京都府登録天然記念物）等について学ぶ交流型環境学習を行う。

4 参加対象

小学生以上の者 40人程度／各回（申込者が上限を超えた場合は抽選）
※1グループ6人以内とし、小・中学生を含む場合は、グループに1人以上の保護者の同伴を求める。

5 参加費用（実費）

琴引浜鳴き砂文化館入館料：大人290円、小中学生90円
※参加者が15人を超えた場合：大人190円、小中学生90円

6 当日のタイムスケジュール

(1) 令和8年10月実施分 7：15 JR長岡京駅 集合 10：00 間人の立岩 見学 11：40 昼食、休憩 13：30 琴引浜鳴き砂文化館 見学 15：00 琴引浜 自然観察 18：15 JR長岡京駅 到着、解散	(2) 令和8年11月実施分 7：15 JR長岡京駅 集合 9：30 アベサンショウウオ基準産地 見学 12：00 昼食、休憩 13：45 琴引浜鳴き砂文化館 見学 15：15 琴引浜 自然観察 18：15 JR長岡京駅 到着、解散
---	--

※両日程ともに JR 長岡京駅発着の貸切バスを運行。

※天候等を考慮し、行程を変更する場合あり。

7 その他

- (1) 居住地が遠方のため前泊が必要な参加者には、1人当たり2,000円の宿泊費助成を実施する。
- (2) 荒天の場合は中止する。



関西広域連合

学習船 「うみのこ」

親子体験航海



出港・帰港

びわ湖学習

大津港から出港します。



日本一大きい湖
琵琶湖について学習します。



☆大津港へのアクセス

電車の場合

京阪「びわ湖浜大津駅」下車徒歩約3分
JR「大津駅」からバスで5分、「浜大津」下車徒歩3分
(京阪バス、江若バス、近江鉄道バス)

自動車の場合

名神高速道路「大津IC」より約15分
※お車で越しの方は、周辺の有料駐車場(大津港駐車場等)
をご利用ください。

展望活動



南湖の展望を行います。
琵琶湖を全身で感じましょう。

開	催	日	(1) 令和8年 8月22日(土)
			(2) 令和8年11月23日(月・祝)
時	間		9:30~15:10(受付9:00~9:20)
集	所	場	大津港ターミナルビル(観光船乗り場)
航	路		大津港—沖島水道—大津港
参	費	加	一人当たり500円(昼食代)
			※おつりがでないようにお願いします

応募方法等は
チラシ裏面とHP
に掲載

【お問合せ】関西広域連合広域環境保全局(事務局:滋賀県庁内)
TEL:077-522-5664(平日のみ)
※イベント当日は、別途お知らせする連絡先におかけください。



広域環境保全局HP

平成30年度に就航した2代目の学習船「うみのこ」に乗って、琵琶湖について、みんなと一緒に学び、楽しい思い出を作りましょう！

1 参加条件 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、奈良県、徳島県内在住の4、5年生の児童とその保護者
※定員： 各回60組120名（1組：児童1名及び保護者1名）

2 昼食代 1名につき500円（「湖の子」カレー／当日支払い）
※食材表を確認し、食物アレルギーのある方は、お弁当をご持参ください。
（当日変更不可）



湖の子カレー

(<https://uminoko.jp/files/topics/oyakotaikenn/files2026042106500389.pdf>)

3 宿泊補助 居住地が遠方のため前泊が必要な場合は、1人当たり2,000円の宿泊費補助を行います。
応募の際に利用希望の有無をお知らせください。

4 応募方法 しがネット受付サービス（下記のURLまたは右の二次元コード）からご応募ください。
(<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/uminokoR8>)
※応募にはメールアドレスの認証またはGoogle／LINEのアカウントでのログインが必要です。



5 募集期間 令和8年6月15日（月）9：00～令和8年7月14日（火）17：00

6 抽選結果 7月21日（火）～7月23日（木）にメールでお知らせします。

※事務局のメールアドレス：de00kouiki@pref.shiga.lg.jp

※キャンセル待ちの方への繰上当選の連絡は、各開催日の10日前を目途に終了します。

【当選された方へ】

- 参加意向等の確認を行うので、当選メールに返信してください。
- 参加チケットをご自宅等に郵送しますので、当日ご持参ください。
- 事務局から電話やメールで必要事項を確認する場合があります。



7 持ち物 船内用の清潔な上靴、下靴入れ、水筒、筆記用具、参加チケット、酔止め等の薬
マスク、三角巾、昼食代(500円)またはお弁当
※マスクと三角巾は、昼食時に食堂で着用していただきます。

8 その他 ○健康状態を十分確認の上でご参加ください。
○安全確保のために行う指示を守れない方は、乗船をお断りする場合があります。
○中止のときは、直前の金曜日正午までにびわ湖フローティングスクールHPで
お知らせします。



関西広域連合について

関西広域連合は、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市で構成する特別地方公共団体のひとつであり、KANSAIから日本の未来をつくるために、関係する団体と力を合わせて様々な取組を行っています。

そのなかでも、『学習船「うみのこ」親子体験航海』を運営する関西広域連合広域環境保全局は、持続可能な関西の実現を目指して、広域にわたる環境課題の解決に取り組んでいます。

※鳥取県は広域環境保全分野不参加。

琵琶湖ルールを取組

滋賀県では琵琶湖におけるレジャー活動に伴う環境への負荷を低減するため、平成15年（2003年）に「滋賀県琵琶湖レジャー利用の適正化に関する条例」を定め、琵琶湖でのレジャーのルール（琵琶湖ルール）の定着を進めています。琵琶湖でレジャー活動をする際は以下の5つのルールを要チェック！！

ルール1 プレジャーボートの航行規制水域内を航行してはいけません

ルール2 プレジャーボートの従来型2サイクルエンジンを使用してはいけません

ルール3 プレジャーボートに適合証を貼付しなければなりません

ルール4 外来魚をリリース（再放流）してはいけません

ルール5 地域で定めたローカルルール（地域協定）を守らなければなりません

